

「第3期愛知県生涯学習推進計画」(案)に対する御意見の概要及び県の考え方

番号	意見の概要	県の考え方
1	<p>生涯学習という言葉は少々古臭い感じがしますが、学び続けることの大切さは、時代とともに益々高まっていると思います。</p> <p>一方で、その大切さに気づいていない人、気づいていても中々一歩が踏み出せない人がたくさんいる気がしますので、もっと学ぶことの大切さを広く周知して、一人ひとりの意識に留まるように機運を高めて欲しいです。</p>	<p>御意見のとおり、これからの時代における、学ぶことの大切さについて認識しているところです。</p> <p>本計画をできるだけ多くの県民、関係者の方々に知っていただき、生涯学習の機運を高めるよう努めます。</p>
2	<p>何を目的に学ぶのかは、人それぞれ、様々な理由がありますが、自分のために学ぶことが、いつしか他人のためになり、そうした小さな積み重ねが、いつしか、私たちの生きる社会をよいものに変えていければよいという考え方は素晴らしいと思います。</p> <p>そのためには学んだことを、自身のためだけでなく、広くいろんな方のために使える場がなくってはなりません。公共の場の提供でも、私的な場づくりの支援でも構いません。そうした場をつくるための支援をより充実させてください。</p>	<p>第3章に掲載する県が行う事業については、例えば、ボランティアや各種市民団体に研修の講師をつとめてもらう等、様々な方の協力を得て実施しているものも多く存在します。</p> <p>また、生涯学習情報システム「まなびネットあいち」では講師・ボランティア人材バンクを整備しており、講師・ボランティアを探している方とのマッチングを行っています。</p> <p>こうした取組の例を始め、学んだ内容を活用できる場づくりに努めます。</p>

番号	意見の概要	県の考え方
3	<p>学び方も、時代とともにどんどん変化しています。大学の講座や、民間の学校、教室、自治体の行う講座や公民館、博物館、図書館など公的機関が行う講座は対面のを想定してしまっていますが、オンラインの活用やSNS、スマホのアプリ、VR等様、時代にあった新しいツールを活用していく必要があると思います。</p>	<p>御意見のとおり、超スマート社会が提唱される中、DX等の重要性は認識すべきものと考えます。</p> <p>本計画では、DX等がもたらす功罪両面を見据えながら、県の施策を進めていく趣旨の記述をさせていただいております。</p>
4	<p>P. 41 ○読書に関する啓発活動</p> <p>高校生のみ開催されているビブリオバトルを多くの子供たちに読書に触れ合う機会を増やすため、小中学生の大会も計画に入れていただきたい。</p>	<p>今後の施策を進めていく上で、参考とさせていただきます。</p>
5	<p>人生100年時代を生きていくために、常に知識のバージョンアップは重要。特に働きながら知識をバージョンアップさせていくための環境整備について考えて欲しい。</p>	<p>本県では社会人の学び直しについて、広く啓発を行うため、フォーラムを開催する等、機運醸成を図っております。</p>
6	<p>次代の社会を担う子どもたちを、どう育てるかはとても重要。</p> <p>生涯学習という観点からの支援も、より推進して欲しい。</p>	<p>今後の施策を進めていく上で、参考とさせていただきます。</p>
7	<p>SDGs、DXという大きな変革の時代に、これからの愛知県のモノづくりがどうなるのかわからない。モノづくりを支える支援を進めて欲しい。</p>	<p>本計画では、第3章「『ものづくり』の継承と発展」において、県の行う支援策を掲載させていただいております。</p> <p>今後も引き続き支援を行ってまいります。</p>